

5. 東海（地域別調査機関：（株）U F J 総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている やや良く なっている	一般小売店〔土産〕（経営者）	来客数の動き	・客単価は依然として低いが、今年は雨が少なく涼しいこともあり、観光客数は増加している。
		百貨店（売場主任）	販売量の動き	・6月前半は父の日の販売が好調であった。後半はクリアランス待ちで買い控えがあると予想していたが、予想に反して平日にも着実な売上がある。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・イラク戦争やSARS問題が終息し、また昨年はサッカーワールドカップの影響によって売上が低迷したこともあって、売上の前年同月比は先月までの水準を上回っている。
		旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・客はSARSに関するマスコミ報道にまだ影響を受けている。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・SARS問題の影響はまだ残っているが、個人客の動きは良くなってきている。
		タクシー運転手	お客様の様子	・客数が増加していて、多忙な日が多くなっている。日柄の良い日は客数はさらに増加している。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・低利の固定金利による長期貸出が可能になっており、客も乗り気になってきている。
	変わらない	商店街（代表者）	単価の動き	・例年に比べて土日に雨が深い影響もあり、客単価の低迷が続いている。
		商店街（代表者）	販売量の動き	・数か月前から継続して、客の購買数が大変厳しくなっている。
		一般小売店〔生花〕（経営者）	単価の動き	・豪華な花束はあまり売れないが、安くて小さな花束は良く売れている。
		一般小売店〔薬局〕（経営者）	来客数の動き	・ゴールデンウィーク以降、来客数は横ばいである。
		一般小売店〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・来客数はますますであるが、販売量が厳しく売上が伸びない。発泡酒、焼酎に比べると清酒、ビール、ウイスキーの動きが悪い。たばこの増税前の駆け込み需要も期待はずれである。
		一般小売店〔高級精肉〕（企画担当）	販売量の動き	・昨年はBSE問題の影響で売上が大きく減少したため対前年比の売上は伸びているが、その影響を差し引くと伸び率に変化は見られない。
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・クリアランス待ちの下見客が多く、売上は芳しくない。
		百貨店（企画担当）	販売量の動き	・衣料品はファッション雑貨、海外ブランド品が相変わらず好調であるが、一般的にはクリアランス待ちで低迷している。
		百貨店（経理担当）	販売量の動き	・相変わらず低い水準で推移している。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・特売時の販売量は増加するが、平常時は必要な物だけを少し購入していくという買物傾向が続いている。
		スーパー（経営者）	競争相手の様子	・大型店との競争の影響で、中堅のスーパーが閉店している。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・天候の影響で特売品や季節商材への反応が非常に鈍い。
		スーパー（店長）	単価の動き	・客単価は依然として前年同期の96～97%で、低迷を続けている。
		スーパー（店員）	単価の動き	・客単価が前年比で落ち込んでいる。
		スーパー（店員）	単価の動き	・客単価がかなり低くなっている。
		スーパー（店員）	販売量の動き	・客は必要のない商品はいくら安くても購入しない。財布のひもが再び固くなってきている。
		スーパー（総務担当）	来客数の動き	・1人当たりの来店回数が減少している。
		スーパー（仕入担当）	来客数の動き	・来客数、客単価ともに前年同期の99%と、同業他社と比較すればますますであるが、一進一退の状況が続いている。気温が低いいため、売上は若干低迷している。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・安売商品の動きは良好であるが、定番商品の動きが鈍い。雑誌を買わずに立ち読みする客が増加している。

コンビニ（エリア担当）	それ以外	・売上は前年の94%程で、前月の水準とほとんど変わらない。競合店の出店や量販店の営業時間延長などの影響によって売上は伸び悩んでいる。	
コンビニ（店長）	販売量の動き	・天候の影響もあるが、来客数、単価ともに減少している。	
衣料品専門店（店員）	単価の動き	・来客数は増加しているが、客単価は低下している。その結果、売上は変化していない。	
衣料品専門店（企画担当）	販売量の動き	・売れ筋商品の動きが鈍く、販売数が伸びない。客の商品に対するし好が多様化している。	
家電量販店（経営者）	お客様の様子	・客の買物行動は相変わらず慎重である。同じ品質なら安価な物を購入している。	
乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・本来ならボーナスの需要期に入っているはずだが、そうした雰囲気は全くない。「ボーナス商戦」という言葉はもはや死語になっている。	
乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・成約率は前年並みを確保しているが、前年と比べると来客数はかなり減少している。	
住関連専門店（営業担当）	販売量の動き	・住宅、公共物件、民間建設ともに低調であり、価格競争が激化している。	
その他小売〔貴金属〕（経営者）	販売量の動き	・身近の倒産、リストラなどの影響が売上低迷に結びついている。	
その他小売〔総合衣料〕（店員）	単価の動き	・ユーロ高による輸入商品の価格上昇の影響で販売量に影響が出てきている。	
高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・販促イベントやフェアなどに対する客の反応は相変わらず慎重であり、活気に欠ける状態が続いている。	
バー（経営者）	来客数の動き	・終電近くになると客がほとんどいない状況である。	
都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・レストランの来客数の増加で収入を確保している。	
都市型ホテル（スタッフ）	単価の動き	・単価の低下には多少歯止めがかかっているが、イラク戦争やSARS問題の影響があり、来客数は伸びていない。	
旅行代理店（経営者）	来客数の動き	・SARS問題やイラク戦争の影響で国内旅行への振り替え需要もあるが、米国テロ時のような上昇は見られない。国内の宿泊客数は顕著に増えているが、食事は昨年を下回っている。	
旅行代理店（従業員）	お客様の様子	・SARS問題は一段落しているが、海外旅行者は増えていない。一方で国内旅行は増加しているが、販売量、価格の面で厳しい状態が続いている。	
タクシー運転手	来客数の動き	・終電後でも客が多い金曜日は月に2～3回あるが、全体的には変化はない。	
テーマパーク（職員）	来客数の動き	・来場者数は前年同月と比較して10%程減少している。	
パチンコ店（店長）	来客数の動き	・店舗毎に来客数をみると変動があるが、全体の来客数には変動はない。	
美容室（経営者）	お客様の様子	・相変わらず客の回転が悪い。	
住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・戸建住宅の引き合いは減っているが、高齢者対応やペット対応など特徴のある賃貸マンションやアパートの建設は増加している。	
やや悪くなっている	商店街（代表者）	競争相手の様子	・競争相手が増加しており、販売は低下している。
	コンビニ（経営者）	競争相手の様子	・大手チェーンが急激に出店を増やし始めており、全体の消費が伸び悩む中で既存店では死活問題になっている。
	コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・単価の高い商品の動きが特に悪くなっている。弁当なども、安い商品は前年より売れているが、全体として売上は大きく前年割れしている。
	コンビニ（売場担当）	それ以外	・たばこの増税前の駆け込み需要が目立っているが、売上全体では前年同月の96%～97%で推移している。
	衣料品専門店（販売企画担当）	単価の動き	・仕事量が激減し仕事の奪い合いとなっているため、単価が下落傾向にある。
	家電量販店（店員）	販売量の動き	・パソコンの新製品が出そろい販売量が増加する月にも関わらず、前年比でかなり落ち込んでいる。
	家電量販店（店員）	販売量の動き	・販売量や単価、競争相手の様子など、様々な面で低迷している。

	家電量販店（店員）	単価の動き	・来客数に変化はないが、単価の下落傾向は継続している。
	自動車備品販売店（経営者）	単価の動き	・他店との価格競争に巻き込まれて単価や来客数に影響が出ており、売上が厳しくなっている。
	乗用車販売店（経営者）	競争相手の様子	・大手の同業者が値引き合戦で潰しあっている状況である。
	乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・ボーナス前の需要期にも関わらず、かなり悪い状態である。ボーナス支給額が少ないうえに、保険料などの負担増が影響している。
	乗用車販売店（従業員）	お客様の様子	・ボーナス時期であるが、景気は良くない。
	乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・企業などでは人員削減によって不要車両が発生するなど、法人による新車買い替え需要が落ち込んでいる。
	住関連専門店（店員）	販売量の動き	・天候の影響もあるが、売上は前年同月を超えていない。客は慎重に考えたくうえで物を買っている。
	その他専門店【貴金属】（店長）	お客様の様子	・高額商品に対して客の財布のひもは固い。安物も購入したくない様子で、ボーナスが出るのを待っている様子である。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・売上は前年同月比で減少している。新しい客も増えていない。
	観光型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・宿泊客数は減少してきており、特に外国人客の減少が大きい。
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・会議利用は増加しているが、宴会利用が減少している。
	旅行代理店（従業員）	来客数の動き	・夏休みの旅行の申込がある時期だが、ボーナス支給に対する不安からか例年と比較して減少している。
	タクシー運転手	来客数の動き	・ボーナス期であるが、客はあまり増えていない。深夜2時以降の客が全くない日も多々ある。
	通信会社（企画担当）	販売量の動き	・競争が激化している影響もあるが、新規契約数の落ち込みが目立ち、ここ3年で最低の水準となっている。
	テーマパーク（職員）	来客数の動き	・来客数は少し減少している。ゆとりをもって余暇を過ごす状況にはない。
	ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・色々な企画を打ち出しているが、効果がない。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・客の話では、ボーナスの金額が減ったり全く出なくなったりと、良い話が聞かれない。
	美容室（経営者）	競争相手の様子	・客は来店を控えている。
	その他サービス【介護サービス】（職員）	単価の動き	・福祉用具のレンタル回数が減少している。
悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・来客数が非常に減っている。
	商店街（代表者）	お客様の様子	・販売先が今月だけで3社廃業しており、影響が大きい。
	百貨店（外商担当）	お客様の様子	・客にどんな商品を持って行っても、不景気を理由に断られてしまう。
	コンビニ（店長）	販売量の動き	・たばこの増税前の駆け込み需要は出でならず、売上減をカバーできずにいる。
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・低価格の中古車は相変わらず人気が高いが、新車は販売台数が伸びず非常に苦戦している。軽自動車も他社との値引き合戦について行けない状況である。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・1人当たりの来店回数が激減している。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・ボーナス月で売上増加を期待していたが、客からはボーナスカットの話ばかり聞く。これまで以上に厳しさが伝わってくる。
	美容室（経営者）	それ以外	・40年以上仕事をしているが、これほど景気の悪い月は初めてである。
	設計事務所（職員）	来客数の動き	・新規住宅は建売など安価なものは売れているが、客には設計者に依頼して建設するだけの余裕はない。
	その他住宅投資の動向を把握できる者【室内装飾業】（経営者）	販売量の動き	・元請からの受注が激減している中で、直請の受注も少なくなってきた。

企業 動向 関連	良く なっている	輸送用機械器具 製造業（工務担 当）	受注量や販売量 の動き	・高い生産負荷が続いており、残業することも多くなっている。
		建設業（企画担 当）	受注量や販売量 の動き	・一般プロジェクトは工事規模が依然として小さく受注量も少ないが、中部国際空港関連で若干ではあるが良くなっている。
	やや良く なっている	電気機械器具製 造業（経営者）	受注量や販売量 の動き	・海外市場は引き続き厳しいが、国内販売は多少ながら回復基調にある。
		電気機械器具製 造業（従業員）	受注量や販売量 の動き	・電気関係の受注量は若干上向きになっている。
		輸送業（エリア 担当）	受注量や販売量 の動き	・売上、輸送台数ともに107%程度と、荷動き全体に明るさが見え始めている。
		金融業（従業 員）	受注量や販売量 の動き	・ボーナス時期で、年金商品がよく売れている。
	変わらない	パルプ・紙・紙 加工品製造業 （総務担当）	受注量や販売量 の動き	・受注量、販売量ともに横ばいが続いている。
		化学工業（総務 担当）	受注量や販売量 の動き	・IT関連の製品は比較的堅調であるが、旧来型製品はやや苦戦している。
		化学工業（人事 担当）	受注価格や販売 価格の動き	・安くしないと売れない状態は変わっていない。
		鉄鋼業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・取引額は若干伸びているが、取引量は横ばいが減少している。
		金属製品製造業 （社員）	受注価格や販売 価格の動き	・仕事は忙しいが単価が低く、利益確保は非常に厳しい。
		一般機械器具製 造業（販売担 当）	取引先の様子	・引き合い、受注量とも相変わらず多く、受注確率も高いが、取引先の多くが不安定な状況にあり懸念している。
		一般機械器具製 造業（経理担 当）	受注量や販売量 の動き	・一部の商品は受注量が前期比で増加しているが、他は相変わらず受注量が伸びず、生産体制の見直しが迫られている。
		電気機械器具製 造業（従業員）	受注価格や販売 価格の動き	・在来商品に比べて20%以上価格を低くしている新商品に対しても、さらなる値引きを要求されている状況である。
建設業（経営 者）		受注価格や販売 価格の動き	・受注価格の競争が激しく、赤字覚悟の案件が発生しそうにほど厳しい。	
広告代理店（従 業員）		受注価格や販売 価格の動き	・極端な買い手市場になってきている。	
広告代理店（制 作担当）		取引先の様子	・県内製造業で海外への販路開拓のため東アジアでのイベントを計画していた企業が、SARS問題の影響でヨーロッパでの開催に変更するなどしている。	
経営コンサル タ ン ト		取引先の様子	・開発業者による新規土地取得動向は依然として弱い。	
税理士	取引先の様子	・顧客企業では現状維持が精一杯の状況である。		
その他非製造業 [ソフト開発] （経営者）	取引先の様子	・取引先企業の復活もあり、受注は好調に推移している。		
やや悪く なっている	金属製品製造業 （従業員）	受注量や販売量 の動き	・取引先によって受注量に差があり、全体の生産量はやや減少している。	
	建設業（総務担 当）	取引先の様子	・事業内容を縮小する取引先が目立ってきている。	
	輸送業（従業 員）	受注量や販売量 の動き	・全体的に輸送量が減っている中で、同業他社の一部が運賃のダンピングを行っている。	
	新聞販売店[広 告]（店主）	受注量や販売量 の動き	・厳しい環境にある広告業界で、チラシはそれほど影響を受けずにきたが、ここに来て大幅に減少している。	
	公認会計士	それ以外	・顧客企業の業況が悪化している。 ・不動産売買は銀行借入を減らすためのものが大部分である。	
悪く なっている	非鉄金属製品製 造業[鋳物] （経営企画）	受注量や販売量 の動き	・受注量、販売量の減少も著しいが、価格の低下も大きくなっている。	
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	人材派遣会社 （社員）	求人数の動き	・単発など新規の派遣依頼は増加してきており、派遣需要は回復してきている。

	求人情報誌製作会社（企画担当）	求人数の動き	・求人数は低い水準で安定している。
	職業安定所（所長）	求人数の動き	・自動車関連企業などから800人の新規求人が入っているが、電子、電気、ソフトウェアなど技術開発力を持った人材の求人が中心であり、求人数は増加しているが採用数は改善していない。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・公共工事の新年度予算に伴う土木関係や、電気機械器具製造業など、新規求人は増加傾向にある。
変わらない	アウトソーシング企業（エリア担当）	求人数の動き	・自動車関連、IT関連ともに求人は堅調である。
	職業安定所（管理部門担当）	それ以外	・新規求職、新規求人ともに横ばい状態である。
やや悪くなっている	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・どの分野においても求人広告件数は減少している。
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・中小零細事業所が資金繰りの悪化によって倒産している。黒字が見込める企業でも金融機関の貸し渋りによって廃業に追い込まれるケースもある。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・3か月前と比較すると、管内の有効求人は4.6%減少し、有効求職者は14.6%増加している。その結果、有効求人倍率は0.16ポイント低下している。
悪くなっている	-	-	-